

カフェ「AKABOSHI POP UP CAFE (仮)」

◆市民ワークショップからの意見

- ・大切にしたいこと：ぼーっとしながら五感を満たす、季節とともに ex) 食事、お酒、お茶【12/89 票_1/18 位】
：市民のための場として、おだやかな気持ちになれたり、様々な年代が交流したりイベントできたりしたい【10/89 票_2/18 位】
- ・活用アイデア：みんなのためのみんなのカフェ【6/68 票_5/12 位】
- ・活用企画：武蔵野の実家 ～建物と庭でくつろぐ異日常体験～
：庭の中で料理を楽しむ場

武蔵野の実家 ～建物と庭でくつろぐ異日常体験 2班

日常とは少し異なる「異」日常を活かし、別荘や純喫茶のような場としてくつろぐことができる場。半屋外の空間で楽しめるようにする。毎週末程度開催を目標に。事業者が管理し、住民はプログラム参画できるようにする。



武蔵野市≒実家≒別荘→リフレッシュ！この構造が面白い。

実家というキーワードが住居であった赤星邸にマッチしている。語り継ぐということにもつながる。

庭の中で料理を楽しむ場 5班

庭で料理を中心に人が集まりやすくする。申請制とし、年齢を問わず使え、プレーパークのように火を使えるようにする。すでにある厨房をうまく使えると良い。

▼今後に向けて
プレーワーカーなどスタッフの要否、保育園のニーズ等を確認する。火を使うので、防火管理者や消防署や市への届け出など確認が必要。社会実験では様々な観点から検証する。

火を使うのは限られた公園でしかできないので、近場であるのはキャンプ好きとしてうれしい。

庭を守っていこうという意見が多い中、歴史の変化で変わって来たのだから「使いたおそう」という視点は面白かったです。

図 市民ワークショップの具体的な企画案 (抜粋)

◆企画会議からの意見

- ・コーヒー試飲会、お茶、カフェ空間→売り上げは芝生整備【実施ポイント：17pt_2/22 位、赤3青8】
- ・地域の関わりを増やす(子育て・農業・社会福祉)【実施ポイント：9pt_3/22 位、赤3青0】
- ・クラフトビール(寒いかも?)【実施ポイント：3pt_13/22 位、赤1青0】

◆社会実験企画案

【趣旨・目的】

- ・旧赤星邸の庭園でくつろぐことができるように、カフェアイテムを用意し、居心地のよい体験とする。
- ・ポップアップ型店舗を設けることで、旧赤星邸で過ごす時間をより充実させる。

【内容】

- ・ポップアップ型店舗には、カフェなどのドリンクと軽食を販売する店舗を出店する。(店舗の内容は、要望に合わせて対応、クラフトビールなども)
- ・日常のカフェでは体験できない、旧文化財の庭園で飲食ができる日常に近い非日常を体験できる。通常のカフェ異なりスペシャリティコーヒーなどを提供も検討。

【アクティビティ】

- ・ポップアップストア固定の席は設けずに、庭園に設置予定のピクニックシートなどの空間で滞在を狙い、滞在時間を長時間化と飲食のアクティビティを創出する。
- ・出店者と参加者の会話・コミュニケーションを創出する。

【設置什器】

- ・設置什器としては、リヤカー型の移動式店舗。(レンタル若しくは、出店者持ち込みなど)



図 ポップアップ・カフェ

出典：ソトノバ

◆事例

●カシワヨルデッキ (千葉県柏市 商業地 ベDESTリアンデッキ)

千葉県柏市の夜を魅力的にするために柏駅前のベDESTリアンデッキで実施された社会実験である。実施場所には「ヤタイ」や「ベンチ」、「パレット」などを設置され、仕事帰りの社会人や学校帰りの学生が「何かできる場所」を設けた。仮設的なヤタイでの出店を募ることで、簡易的にカフェを出店したい人や自分が好きな物や特技を披露したい人(例えば、マジシャンなど)を募集できる。出展者がいない際は、簡易テーブルとしての活用もある。



図 カシワヨルデッキ

出典：柏アーバンデザインセンター

●HELLO TABLE (千葉県千葉市 住宅地 空き地)

千葉県千葉市 HELLO GARDEN で実施されている「持ち寄った食材や遊びで週末を過ごす」アウトドアイベントである。イベントに集まったメンバーは、会話や日常の相談をしながら、テーマに合わせて料理をしたり、お酒を飲んだりするなどして、過ごしている。出店者などを呼ばずに、参加する住民たちがテーマに合わせてイベントを創るため、各住民同志の交流は促進されると考えられる。



図 HELLO TABLE

出典：HELLO GADEN

◆什器等配置案

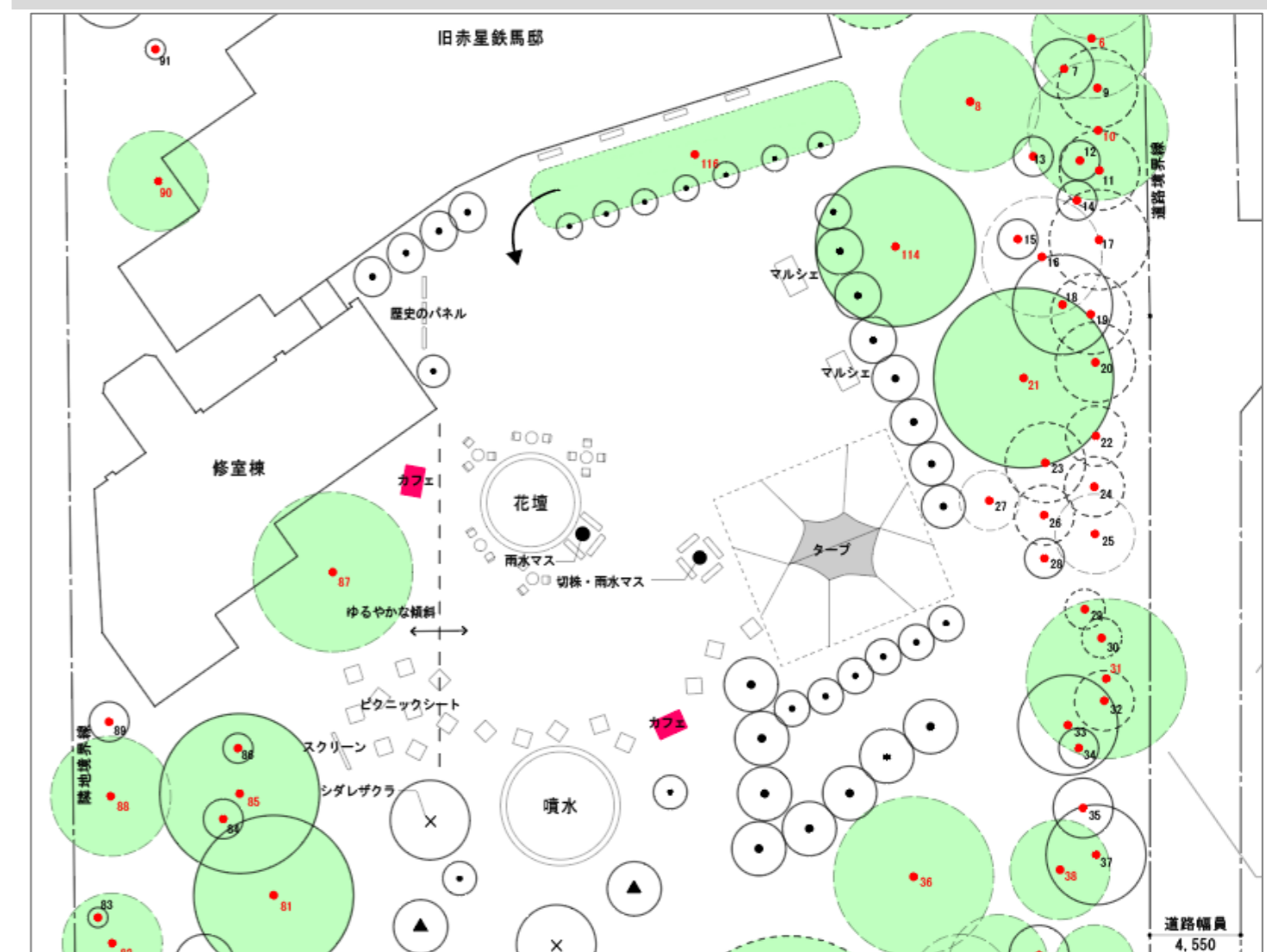


図 配置図案 (カフェ)

マルシェ「AKABOSHI Local marche (仮)」

◆市民ワークショップからの意見

- ・大切にしたいこと：市民のための場として、おだやかな気持ちになれたり、様々な年代が交流したりイベントできたりしたい【10/89票_2/18位】
- ・活用アイデア：武蔵野市民マルシェ（農産物直売所）【3/89票_10/12位】
- ・活用企画：みんなの持ち寄りマルシェ

みんなの持ち寄りマルシェ

1班

かつて個人の邸宅だった家でくつろぐような雰囲気を大事にする場。建物や歴史に興味のない人にも、マルシェに訪れることをきっかけに、足を運んでもらい素晴らしさを伝える。農産物販売のほか飲食、パフォーマンスもあり、色々なものを持ち寄って楽しむことができる。夢を持っている人がその夢を実現する場にする。



▼今後に向けて

農産物販売は、JAとの調整や中学生や若者が運営に参加するための仕組みづくりが必要。マルシェから運営費をどう捻出するか？

やりたい人のチャレンジの場所になっていすね。新しい名物が「赤星」からはじまった！素敵です。

訪れる人の間口を広げることで、多くの人に赤星邸の魅力を知らせてもらうという逆の発想が新鮮でした。色々な人が集まりそうなアイデアですね！

図 市民ワークショップの具体的な企画案（抜粋）

◆企画会議からの意見

- ・マルシェ、農産物PR【実施ポイント：7pt_4/22位、赤1青4】
- ・地域の関わりを増やす(子育て・農業・社会福祉)【実施ポイント：9pt_3/22位、赤3青0】

◆社会実験企画案

【趣旨・目的】

- ・地域の人（住民同士、住民と出店者、出店者同士）の交流を創出、つながりを育む。

【内容】

- ・出店は、テーマごとで出店できる人を検討する。
- ・地域住民からハンドメイド作品を出店してみたい人やカフェ出店を試みたい人など。
- ・特産品関係なく地元の店舗が集まる日。特産品（むさしのプレミアム）が集まる日。
- ・武蔵野市で農業を営む生産者の新鮮な野菜。

【アクティビティ】

- ・出店者と参加者の会話や売買などの創出。
- ・飲食の販売がある場合は、滞在空間での飲食。

【設置什器】

- ・ディスプレイ棚（テーブルでも可。）
- ・必要に応じてパラソル



図 いずみがおか広場つながる Days

出典：greens.jp



図 TABI-MICHI -旅する道の駅-

出典：主催者より直接受領

◆事例

●HINODE MORNING MARKET（豊島区 商業・住宅 公園）

小規模公園の有効活用を行い、地域コミュニティを促すために行われているマルシェである。新旧の住民の交流のほか、出店者は地元の店舗に限定し、地元のお店同士の横のつながりも育てていることも狙いとしている。実施の際は、出店者同士でテントや備品の設営などを行い、地域が主体となっていくことも特徴である。



図 HINODE MORNING MARKET

出典：良品計画

●イケ・サンパークファーマーズマーケット（豊島区 商業・住宅 公園）

住民と地元地域や商店街、生産者、交流都市とのつながりを生むことを狙いとしたマーケットである。産地直送の新鮮な野菜や地元の名産品のほか、豊島区と交流のある交流都市から地域を代表する野菜や名産品などが並んでいる。



図 イケ・サンパークファーマーズマーケット

出典：豊島区

◆什器等配置案

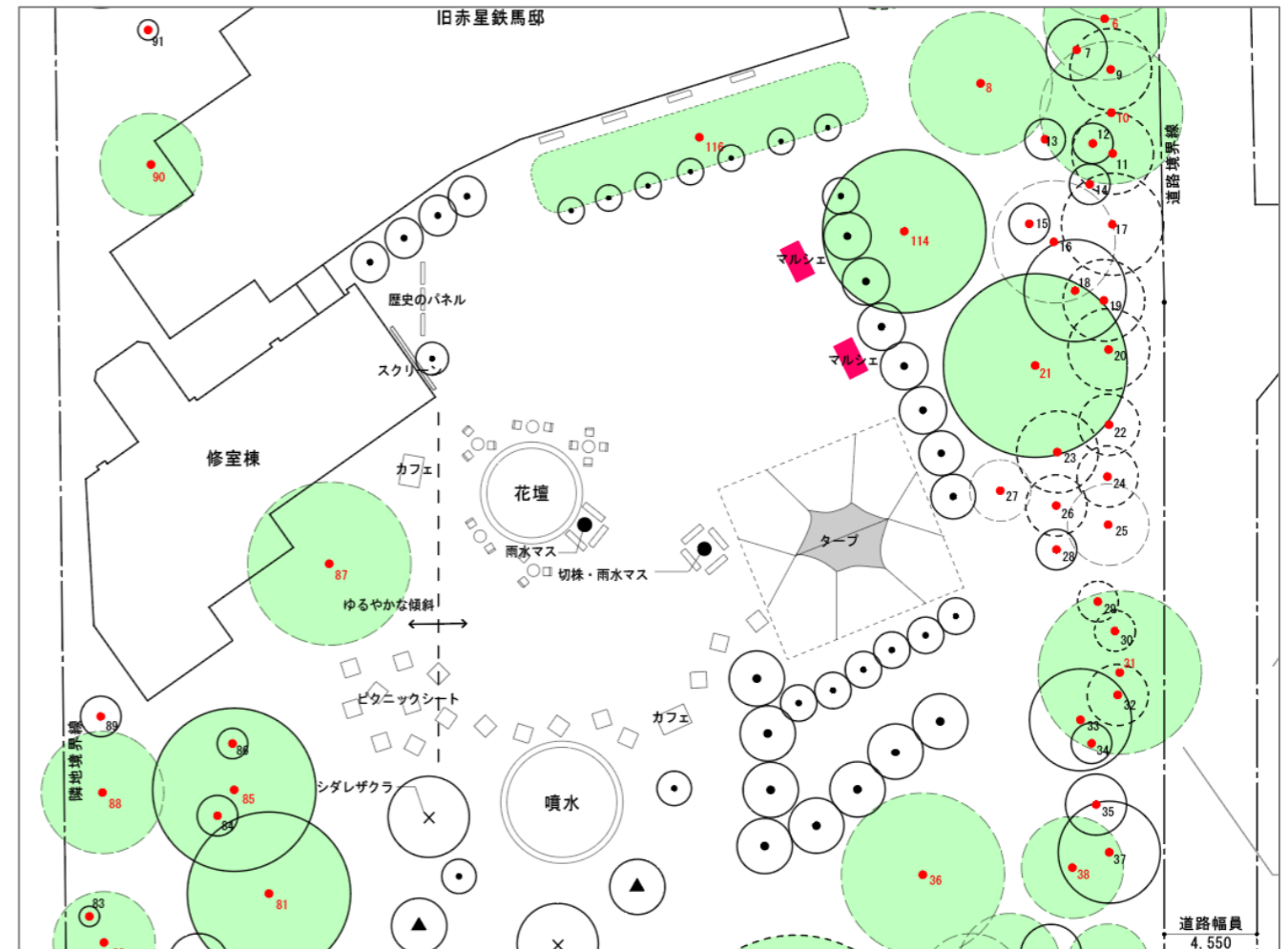


図 配置図案（マルシェ）

歴史情報等の発信「旧赤星邸の歴史を知る（仮）」

◆市民ワークショップからの意見

- ・大切にしたいこと：赤星鉄馬+ナミュールの歴史 守ることの大切さを次世代に教育する【9/89票_3/18位】
土地が持つDNAを（50年、100年）つなげる赤星さん、レーモンド、中島飛行場、修道女会、歴史【8/89票_4/18位】
- ・利活用アイデア：旧赤星邸を知る【5/89票_8/12位】
：レーモンド建築資料館・レーモンド先生の本棚【4/89票_9/12位】
：レーモンド建築のアニメによる聖地化【12/89票_1/12位】
- ・利活用企画：レーモンド建築資料館・レーモンド先生の本棚
：旧赤星邸を知る

レーモンド建築資料館・レーモンド先生の本棚 2班

アントニン・レーモンドが設計した建物の資料や情報を集めて公開し、他のレーモンド建築の管理者との交流。登録有形文化財部分でないところを活用できるとよい。

一般市民、建築専門家、学生などを対象とし、レーモンド事務所などにも協力を得ながら運営。

▼今後に向けて
関東大震災を機に赤星家が転居したこともあるので、関東大震災から100年経っているので、今年は節目になりそうだ。

別館は比較的内装などチャレンジングなことができそうなので、良いアイデアだと思いました。「〇〇の本棚」というタイトルが素敵ですね。

赤星邸のコアのファンを巻き込む形の発案がとても面白い。

旧赤星邸を知る 5班

見学や資料展、コンサート開催の他、ミュージアムショップ。歴史的な説明をパネル展示し、各部屋には当時の写真を展示。コンサートは月1回程度、常設展は金～日・祝で開催する。

コンサートは市民の芸術家に協力を得る。業者によってイメージが変わることがないように、市民からさまざまな形で協力を得られるようにする。コンサート等やオタク向けグッズ販売で収益を得る。建築雑誌や学会で広告、市で特設Webサイトをつくる。

▼今後に向けて
社会実験では、コンサートなどの使い方ごとの音の測定値、データを残し検証する。

社会実験で様々なデータを取る必要性、おっしゃる通りですね。

新たな庭のあり方を追求するという視点は良いと思います。




図 市民ワークショップの具体的な企画案（抜粋）

◆企画会議からの意見

- ・ふるさと歴史館、レクチャー、歴史資料の公開（静かな時間でゆったりと）【実施ポイント：7pt_4/22位、赤0青7】

◆社会実験企画案

- 【趣旨・目的】**
- ・普段、物理的に近い距離にある「旧赤星邸」。その歴史を地域住民や学生に知ってもらい、身近に文化財があることを認識してもらう。
- 【内容】**
- ・講演会（レクチャー）の企画
 - ・作品展示
 - ・図書館
 - ・パネルなどを作成して、自由に閲覧してもらうブースを作成する。
- 【アクティビティ】**
- ・作品の閲覧
 - ・レクチャー参加
 - ・パネルの閲覧
- 【設置什器】**
- ・展示パネル



図 ストリートライフお茶の水
出典：主催者より受領



図 TABI-MICHI-旅する道の駅-
出典：主催者より受領

◆什器等配置案

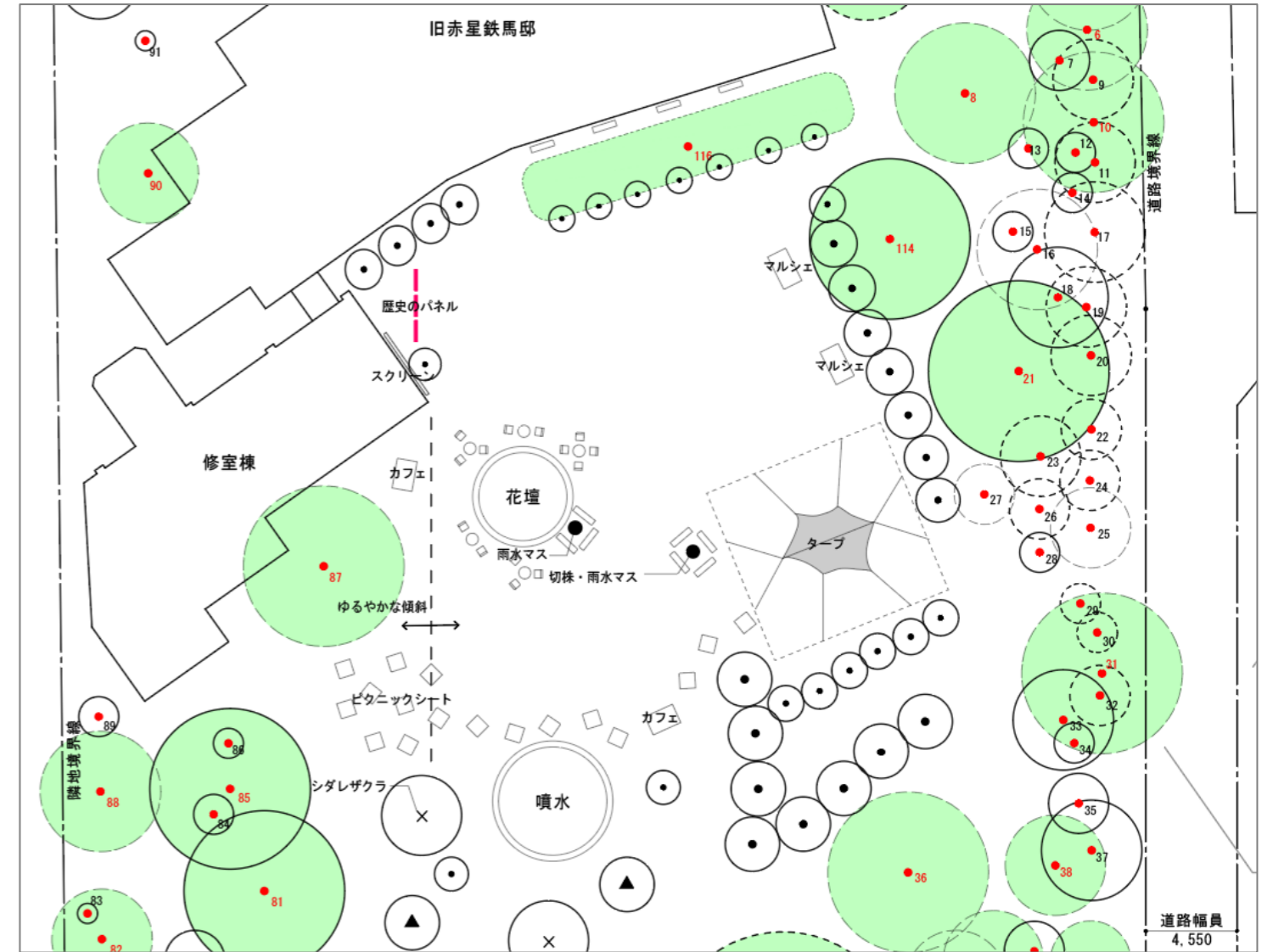


図 配置図案（歴史のパネル）

野外シアター「夜間シアターin 旧赤星邸（仮）」

◆市民ワークショップからの意見

- ・大切にしたいこと：コンサートや結婚式会場等に活用して過ごした時間が思い出になる場所に（建物の保存、近隣にも配慮）【7/89票_5/18位】
- ・活用アイデア：旧赤星邸を知る【5/89票_8/12位】
- ・活用企画：旧赤星邸を知る

旧赤星邸を知る

5班

見学や資料展、コンサート開催の他、ミュージアムショップ。歴史的な説明をパネル展示し、各部屋には当時の写真を展示。コンサートは月1回程度、常設展は金～日・祝で開催する。



コンサートは市民の芸術家に協力を得る。業者によってイメージが変わることがないよう、市民からさまざまな形で協力を得られるようにする。コンサート等やオタク向けグッズ販売で収益を得る。建築雑誌や学会で広告、市で特設Webサイトをつくる。

▼今後に向けて

社会実験では、コンサートなどの使い方ごとの音の測定値、データを残し検証する。

社会実験で様々なデータを取る必要性、おっしゃる通りですね。

新たな庭のあり方を追求するという視点は良いと思います。

図 市民ワークショップの具体的な企画案（抜粋）

◆企画会議からの意見

- ・庭で映画を上映(レーモンドのミニ映画→”人生フルーツ”)【実施ポイント：25pt_1/22位、赤6青7】

◆社会実験企画案

【趣旨・目的】

- ・自由に飲食や好きな姿勢（座る・寝転ぶ）で気兼ねなく、親子でも気にせず映画を楽しめる空間を作り上げる。

【内容】

- ・旧赤星邸に関連した作品（「人生フルーツ」）
- ・武蔵野市作に題材とした品（井の頭恩賜公園 開園 100 周年記念映画「PARKS パークス」）
- ・吉祥寺アニメーション映画祭 グランプリ作品

【アクティビティ】

- ・寝転ぶ
- ・座る
- ・飲食
- ・映画を見る

【設置什器】

- ・スクリーン
- ・プロジェクター
- ・音響機材（マイク・スピーカー）
- ・視聴用のイス
- ・ピクニックシート

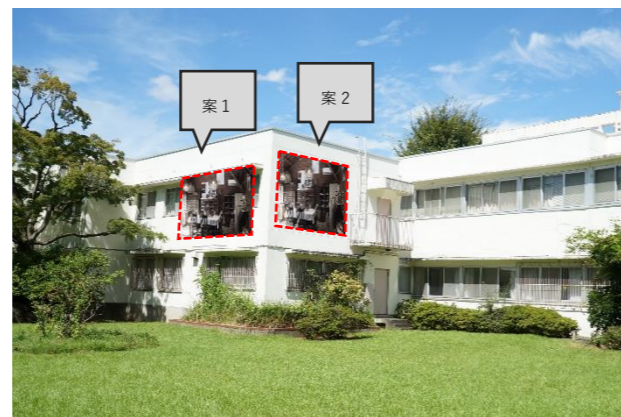


図 スクリーンの位置例

◆事例

- ねぶくろシネマ（調布市ほか 商業・住宅ほか 河川敷・公園ほか）

河川敷の橋脚や建物壁面を映画のスクリーンに見立てて、映画を上映する野外シアター。それぞれの開催場所とリンクする映画を上映している。屋外であることを有効活用し、親子連れでも気兼ねなく楽しめることが特徴である。屋外で寝転びながらやキャンプ用のイスの設営、飲食販売なども行い、気軽に映画を楽しむことを目的にしている。参加者にはピクニックシートを用いて客席を自分で作りあげてもらい、主催者と参加者が一緒にイベントを作り上げることを大切にしている。



図 ねぶくろシネマ

出典：公共R不動産

◆什器等配置案

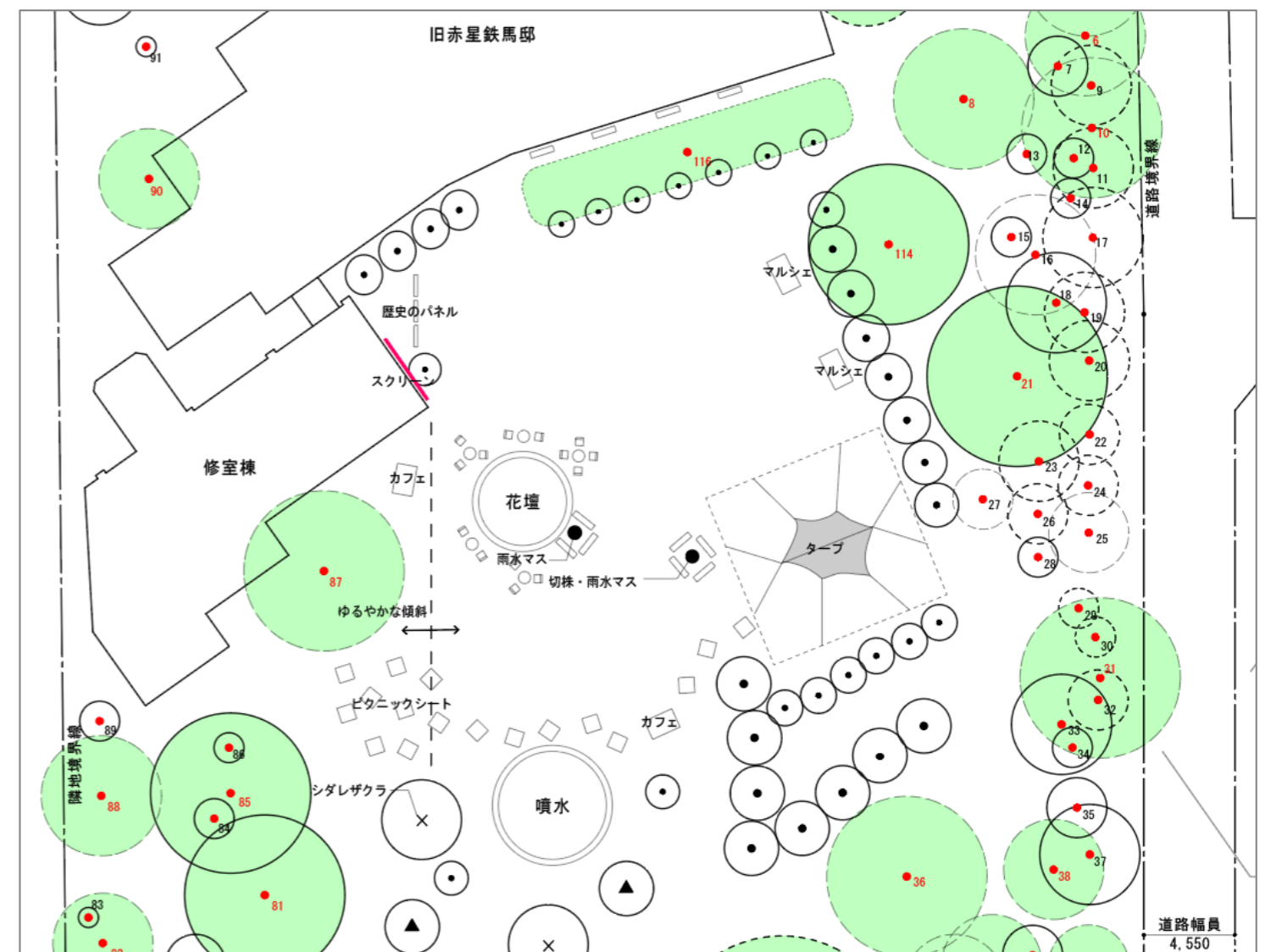


図 配置図案（野外シアター）

子ども（親子）をターゲットとした企画

◆市民ワークショップからの意見

- ・大切にしたいこと：様々な人（子供・障がい者・高齢者・多様な人種の人 etc）が集い、共生できる愛のあふれる場所に（ピクニック、参加型ワークショップ、休憩所、子ども食堂として）【3/89 票_11/18 位】
子どもも大人も利用できる 地域のリビングのように多様な活用ができる 【2/89 票_13/18 位】
- ・利活用アイデア：－
- ・利活用企画：－

◆企画会議からの意見

- ・子どもたちが遊べる(音)、まち保育 子供に来てもらう 【実施ポイント：5pt_7/22 位、赤 1 青 2】
- ・地域の関わりを増やす(子育て・農業・社会福祉) 【実施ポイント：9pt_3/22 位、赤 3 青 0】
- ・生き物を勉強できる、虫を知る 【実施ポイント：4pt_10/22 位、赤 0 青 4】

◆社会実験企画アイデア

○内側壁面デザイン（壁面マステハック（仮））

【趣旨・目的】

- ・塀によって、庭園活用の様子が見えないため、塀の壁面を活用して社会実験のPRを行う。併せて、今後の塀の活用可能性についても検討する。

【内容】

- ・安くて、簡易的であるマスキングテープを用いて、塀の壁面をデザインする。

【アクティビティ】

- ・写真を撮る
- ・眺める

【必要什器】

- ・マスキングテープ



図 まちなかマステアート

出典：Shibuya Culture Scramble

○ニワヨガ（仮）

【趣旨】

- ・親子で体験できるヨガを実施し、庭園の活用法の可能性を図る。
また、他の家族間での交流のきっかけとなることを目指す。

【内容】

- ・レクチャー講師による簡単なヨガ講座。

【アクティビティ】

- ・体験する
- ・ヨガ
- ・会話

【必要備品】

- ・ヨガマット
- ・ヒーリングミュージック（必要であれば）
- ・スピーカー（音楽を流すのであれば）



図. 吉日楽校

出典：PROUD（野村不動産）

○クリスマスオーナメント作り（ワークショップ）（仮）

【趣旨】

- ・体験がワークショップ実施し、こどもの創作機会の創出を行う。

【内容】

- ・12月のクリスマスで使えるオーナメントづくりしてもらう。

【アクティビティ】

- ・体験する
- ・会話

【設置什器】

- ・テーブル
- ・イス



図. GRAND SHIP オータムフェス

出典：GRAND SHIP 大船

○こどもの演奏会（仮）

【趣旨】

- ・子どもの演奏機会の創出。
- ・子どもと地域住民との交流を図る。

【内容】

- ・小人数での演奏会を開催。（BGM レベルの音量感）
- ・近隣の小学校・中学校の協力の上で開催。



図. 高校性による演奏

出典：小林西高校ブログ

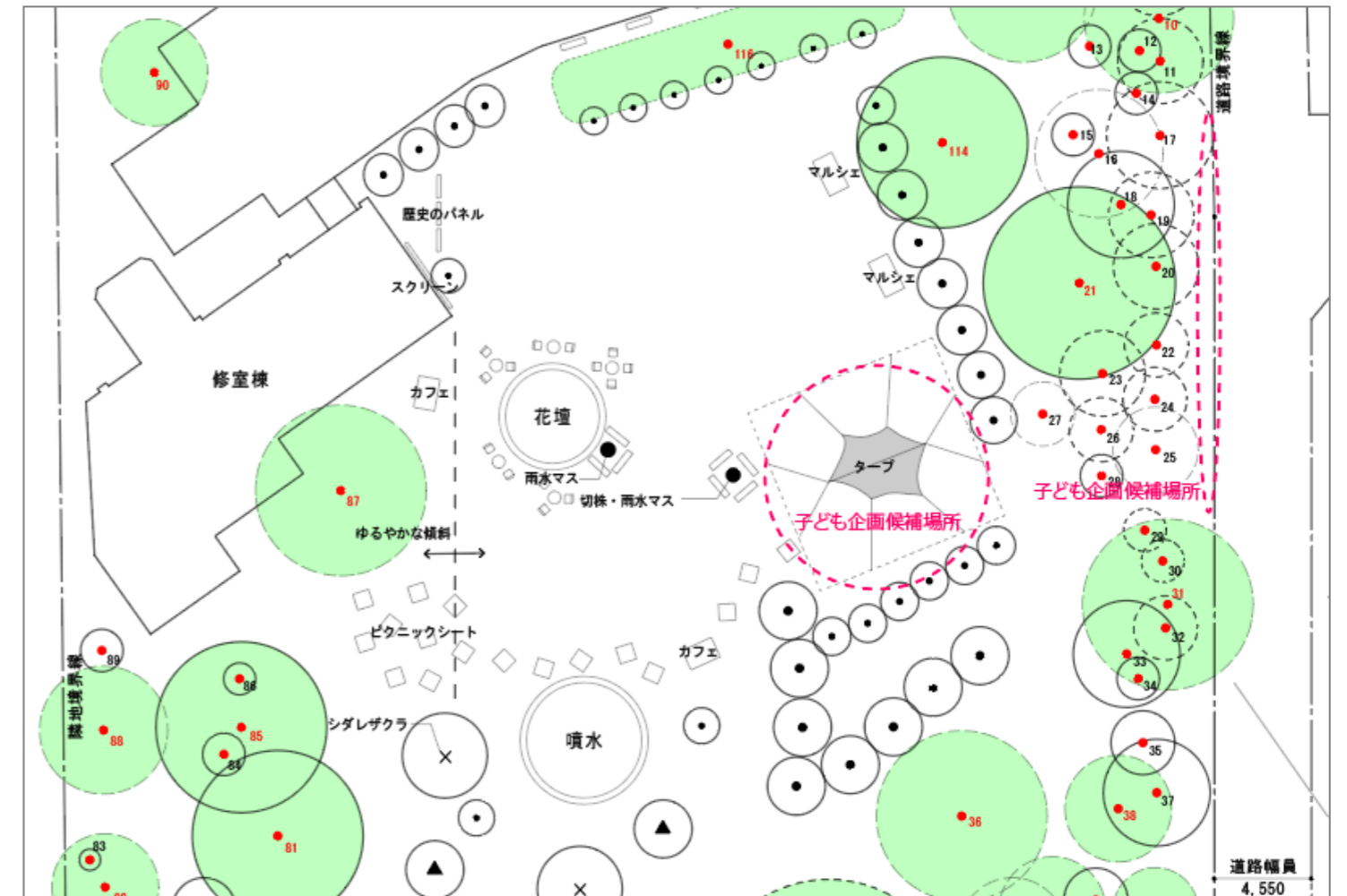


図 配置図案（子ども企画）